	 科		単位	単位(時間数) 時期 講師名			(職名) (時間数)		
			1 (15)		1 学期	1	林育代	(1777)	(11)
	助産学	卅光Ⅱ			2 学期	2	並﨑 直美	(助産師)	(4)
目標									
助産学を科学的に追及する姿勢を修得できる。									
口	時間	項目		授業内容			授業方法	講師	
		研究計画書の作成		調査の実施とデータベースの作成			演習	① 林 育代	
1	2			統計解析と結果の解釈			(課題)		
				【グループ	· · · · · · -				プレゼンテーション
2	2			• 調査回答(一スイ	匕		研究発表
				・統計解析の		нz	ニコル		
				結果のま (提出)	とめ、作衣	• 9 7	7 7 1 L		
				研究成果発	表のための	容料人	生 成	演習	-
3	2			【グループ		只1711	F)-3/A	(課題)	
				発表用ス		表原和	高の作成	(H/IVCE)	
4	2			(提出)					
				• 抄録作成	(提出)				
				研究発表				演習	
5	3			・学内発表	(プレゼンテーシ	ョン)、	質疑応答		
				・質疑内容は			• • • •		
	(再解析、スライド、抄録)								
6 2				研究発表の実際				演習	②並﨑 直美
				・学会に参加し、課題レポートを提出				学会参加	1 年 1 美田日本
7	2			する。					レポート課題
授業形態		演習、学会参加							
評価方法		発表資料の作成 (60 点)、プレゼンテーション (20 点) (講師①)							
点数配分		レポート課題 (20 点) (講師②)							
~		履修規程第5条、第6条に定めるとおりとする。							
テキスト		・看護の現場ですぐに役立つ 看護研究のポイント							
参考図書等									
備考		講師の授業時期は並行あるいは前後することがある。							
		*演習(課題)は実習と並行しながらグループで取り組み、指導を受けながら進める。							
		*レポート課題の提出期限は1週間とする。							
		*調査および研究発表はグループで取組み、抄録を作成し、口述で学内発表する(1月)。							

発表後、1週間以内に抄録をまとめ、最終スライドとともに提出する。